

☆はじめに☆

朝夕の風の冷たさに秋を感じます。柿、リンゴ、さつまいも、みかんなど、秋の味覚がいっぱい。食欲の秋がやってきました。運動会を終え、子どもたちは心身ともに一段とたくましくなったように感じます。子どもは年齢なりにこのように成長を遂げ、自己をさらに充実させていこうとします。このように自分から伸びていこうとしている時こそ、次の成長に向かって大きく羽ばたいていると言えます。今月は秋の自然にたくさん触れ、さまざまな経験をしながら実りある季節にしたいと思います。

☆子どもたちのようす☆

みんなが入園して上半期を終えました。この時期の子どもたちはこのような様子です。

❖ 0, 1歳児

自分なりに動きまわって遊ぶことが大好き。中には大人（保育士）に何か言われたり、手伝ったりされることがいやで、自分で何でもしたがるなど、盛んに自分の気持ちを出し始めています。まわりのことをいろいろと知り始めている時期です。

❖ 2, 3歳児

一緒にいる友達と行動することが楽しみで、一つの活動に集中することができるようになっていきます。「何でもやってみよう」、「何でも知りたい」と好奇心が旺盛です。

❖ 4, 5歳児

友達の中になかなか入れなかったおとなしい子が気の合う仲間を見つけ、自分から「遊ぼう」と誘ったり、今までは友達の後ろにくっついて行動していた子が逆にリードするようになっていたり、いつも自分が優位でないと落ち着けなかった子が、他の子の意見を受け入れるようになっていたり・・・さまざまな変化が見られます。自分も主張しながら、他も認め、みんなの中で行動することの大切さを認識してきています。

KohanaLetter 11 November

☆インフルエンザのシーズンです☆

インフルエンザとはインフルエンザウィルスの感染によって起こる急性の熱性疾患です。症状としては、「突然の高熱（38～40度）」、「全身倦怠感、関節痛、筋肉痛などの全身症状」、「咽頭痛、咳、鼻水などの呼吸器症状」などで、時には腹痛、下痢、おう吐などの消化器症状も見られるようです。感染経路は「飛沫による直接感染」、「鼻や咽頭の分泌物に汚染されたものを介しての間接感染」があげられます。また、重い場合は気管支炎や肺炎などを伴うことも。インフルエンザ、風邪の予防のために以下のことをお心掛けください。

■規則正しい生活を

（早寝早起き、疲れたら早目の休養を）

■バランスのとれた栄養を

■出来るだけ人混みを避ける

■外出から帰ったら必ずうがい、手洗いを

■身体を清潔に保ち、毎日入浴を

集団生活をしている子どもたちです。インフルエンザをはじめさまざまな感染症にかかることがあります。発症した際には少しでも症状を軽減させるために予防注射をぜひ受けましょう。嘱託医の久保田クリニックさんでは事前予約なしで接種（3歳以上児～大人：3,780円、3歳未満児：3,280円）可能です。就学前のお子さんには1シーズン2回（初回の3～4週間後に2回目）の接種が特に有効だそうです。



行事予定



- 2（水）デイケア訪問、焼き芋会（2～5歳）
- 7（月）消防署見学（2～5歳）
- 9（水）身体計測（0～2歳）
- 10（木）身体計測（3歳～）
- 10（木）保育祭り（4, 5歳）
- 15（火）園外保育
- 16（水）健康診断（0, 1歳）
- 25（金）誕生会・お楽しみ会
- 30（水）お遊戯会リハ（国際交流C）

☆行事関係の補足☆

★デイケア訪問（2日）

国際交流センター近くの住吉デイケアセンターを訪問し、地域交流を図ります。ご高齢の方々に歌をプレゼントします。

★消防署見学（7日）

中原消防署まで出かけ、火（火事）についてのお話を聞いたり、消防（はしご）車に乗車したり、ミニ社会見学を行います。

★園外保育（15日）

子どもたちが大好きな手作りお弁当を持って近隣へ秋を感じに出かけます。お弁当、お茶の用意をお願いします。

☆研修参加☆

- 発達支援（原口：9日）
- 危機管理実践（河野：9日）
- 看護師総合（須山：15日）
- 自閉症スペクトラム対応（岩崎：24日）